

ク ス ノ キ 通 信

過積載ダンプが暴走していて危ない！と住民からの苦情 発注者の国交省広島港湾・整備事務所に指導を要請

組合からの要請で、過積載防止など安全対策の指導が行われる

国土交通省中国地方整備局広島港湾・空港整備事務所発注工事で、「広島空港滑走路端安全区域用地造成等工事」の現場で、近隣住民から「過積載のダンプが暴走していて危ない！」との苦情が寄せられました。

さっそく広島ダンプ支部では、過積載ダンプの実態を調査し、それをもとに去る一月三十一日に、国交省広島港湾・空港整備事務所に要請、「広島では先般、ダンプの重大事故で二人が亡くなるという痛ましい事故があったばかりなのに、このような過積載、速度超過運転が行われている。再発防止のためにも、過積載の防止や速度超過の根絶を強く指導するように求めました。」

発注者指導で過積載、速度超過 がないよう安全訓練を実施

写真左は過積載運行しているダンプカー。下は積み込み指導中のダンプカー。



その結果、発注者の指導で、現場のダンプの運行を約一週間中止し、ダンプの過積載が

ないよう積み込みの要領の指導や、速度超過が起きないように、安全運転の講習などが、元請会社の社長も参加して行われました。

今後も過積載などないよう指導 を徹底、発注側も監視すると回答

後日、広島港湾・空港整備事務所の担当官より、「今後も運搬頻度は高くなるため、過積載の根絶と、適切な建設発生土の処理を遵守するよう管理徹底すると共に、発注者も現場で監視する頻度を高めて参ります」との回答が寄せられました。

物価上昇3.2%

コメ類は71%も上昇

消費者物価の上昇がさまざま勢いとなっています。総務省が発表した一月の消費者物価指数は前年同月比3.2%上昇しました。特にコメ類の上昇率は70.9%と過去最大を更新しています。4月には、さらに値上げが予定されており、厳しさを増しています。

全日本建設交通一般労働組合広島県本部
〒七三〇〇八五三
広島市中区堺町一丁目二一九三〇三
TEL(〇八二)二三五一三〇五〇
FAX(〇八二)二三五一三〇五二
e-mail
ctg303.hiroshima@orange.plala.or.jp

被災七一年、ビキニデー

広島集会開かれる

二月二日、広島県原水協の主催で、「被災七一年3・1ビキニデー広島集会」が開かれました。



ビキニデー広島集会で講演する「第五福竜丸展示館」の市田真理学芸員、2月22日

九〇人が参加、被曝八〇年・原水爆禁止二〇二五年世界大会(広島・長崎)の成功、日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求めるなどの「集会アピール」を採択しました。東京都江東区夢の島にある第五福竜丸展示館で学芸員を務める市田真理氏が講演。市田氏は「ビキニ被災の全容はどこまで明らかになったか」と題して講演しました。その中で一九五七年に制定された原爆医療法では水爆実験の被災者や子孫も対象になる予定だったが対象から除外され、第五福竜丸と同じようにビキニ環礁で、アメリカの水爆実験により被災した多くの元乗組員には「救済する法律がいまにない」と告発しました。

徒 然 草

国民の二人に一人が癌にかかると言われますが、がんに限らず病気はいつだれがなるかわかりません。治療には大変なお金がかかります。今でも医療費を支払うのが大変で治療をあきらめている人が大勢います◆この医療費の負担を少しでも軽くするためにあるのが高額療養費制度。例えば化学療法を受け通院しているあるがん患者のケースの場合、毎月約100万円の医療費が、高額療養費制度のため実際の自己負担は9万円余りで済んでいる◆大雑把に言えば年齢や所得により負担額は違うものの、政府はこの制度による負担額を段階的に大幅に引き上げようとしている。年間数百万人以上の人がこの制度を利用してはいる◆誰でも当事者になる可能性があり、かかれば仕事を休んでいる人は治療のため、収入が大幅に下がり、医療費の負担が覆いかぶさってくる。物価高騰の中生活はますます苦しくなる中、これにさらに追い打ちをかけることになる。島根県知事は政府のこの方針について、「計画的殺人予告ではないか」、「健康で最低限度の生活を保障している憲法25条違反ではないか」と記者会見で痛烈に批判◆政府の25年予算の中で突出しているのが防衛費。約8兆7千億円と22年の5兆4千億に比べて1.6倍と、突出している。石破首相はトランプ大統領との会談で防衛費のさらに「抜本的強化」を約束しているが。(M)

「建交労フェスタ」広島、中国地協として 50人以上の参加を実現しよう！ 2・18中国地協組織対策会議で意思統一

建交労中国地方協議会（議長・山室まこと 島根県本部執行委員長）は、二月十八日（火）に広島市内で「中国地協組織対策会議」を開催しました。

昨年の二月以来の開催となり、山陰支部以外の島根、山口、岡山、広島県本部から八人が参加しました。

三月末までに参加者数の報告を 本部と地協事務局に

本部と地協事務局に

山室議長の開会あいさつを受けて、とりわけ六月六日（金）から八日（日）の三日間広島で開催される「建交労フェスタ」広島を成功させるためにも中国地協の各県本部・山陰支部が力を合わせて「五〇人以上の参加を実現させるため、それぞれ参加目標を持ち、三月末の第一次締め切りを目標に参加者を募り、『参加報告書』で中央本部と広島県本部（中国地協事務局）に報告することを確認しました。（各県本部・支部の参加目標は別項に）



「建交労フェスタ in 広島」のチラシ。各県本部・支部にも送られていると思います。

●フェスタ参加目標

広島県本部	30人
島根県本部	10人
山口県本部	5人
岡山県本部	5人
山陰支部	5人

※50人以上参加のためにはこの人数以上になるように奮闘を。

一月の建交労中央委員会でも、「二〇人参加する」（福島ダンプ支部）など、ほかの県本部・支部からも参加が表明され、「フェスタ」への期待も高まっています。昨年の一月二九〜三〇日にはフェスタ実行委員による「現地下見」も行われ、広島県本部からも参加しました。

現地広島は、フェスタ開催まで 下に下見を二回行います

下に下見を二回行います

現地広島県本部としても「現地企画」（平和資料館の見学／宮島見学）をスムーズに行うために三月一日（土）には現地の「下見」を行うことにしています。フェスタ直前の五月にも「現地下見」（特に宮島の）を行う予定です。建交労中国地協は力を合わせて「フェスタ」を成功させましょう。

ダンプ支部は10人以上参加

二月八日の県本部執行委員会でも、「建交労フェスタ」広島」成功のため、三〇人以上参加すること、各支部でも三月末までに参加者を確保することを意思統一、ダンプ支部は、二二日の役員会で、「二〇人以上」参加することを確認しています。

宿泊を伴う参加者には2万円補助

広島県本部としても、各支部から宿泊する参加者については、一人2万円を特別会計より補助することを決めていきます。（なお一日目の全体会だけの参加は無料とします）

次回の「建交労フェスタ」実行委員会が三月一日日に開催されるので、具体化された内容についてはお知らせします。

マイナ保険証の解除申請が、 すでに五万八千超える

すでに五万八千超える

厚生労働省は、マイナンバーカードに健康保険証をひもづけた「マイナ保険証」の利用登録者の解除申請が一月分だけで1万3212になったことを明らかにしました。解除申請は、昨年一〇月二十八日から始まっていますが、昨年一二月分の解除件数は1万3147件でしたが、高止まりの傾向は変わらず、累計解除数は5万8426件となっています。

政府は昨年一二月二日、保険証の発行を停止し「マイナ保険証」への移行を強制しようとしています。が、解除申請の動きは国民の不信や不安がまだに根強いことを示しています。この「マイナ保険証」を医療機関で利用している割合は、昨年一二月時点で約二八%となっています。（赤旗）二月二日付より）

今後の組合行動日程など

- 二・二七 ヒロシマ地域総行動
- 三・一 フェスタの下見（一回目）
- 三・五 事業団部会代表者会議
- 三・五 三原支部月例会
- 三・六 建交労中央行動・ゼネコン要請
- 三・六 広島メーデー実行委員会
- 三・一三 25春闘勝利広島県決起集会
- 重税反対統一行動
- 三・一五 解放運動犠牲者の合祀祭
- 三・一八 フェスタ実行委員会
- 三・二二 ダンプ支部合同役員会
- 三・二七 建交労中央執行委員会
- 四・四 三原支部月例会
- 四・一三 ローカルビックアクションデー
（第二弾・予定）
- 四・二六 ダンプ支部合同役員会
- 五・一 第九六回メーデー
- 五・三 憲法集会
- 五・二四 ダンプ支部合同役員会
- 五・二六 建交労中央執行委員会（二七日）
- 六・六 建交労フェスタ in 広島（八日）
- 七・七 建交労中央執行委員会（八日）

お知らせ

※県本部の「クスノキ通信」は毎月一回発行しています。各支部や職場でのホットな話題や取り組みなど、身近な話題を、「メール」やファクスでお寄せください。メールとファクスは以下の通りです。お待ちしています。

ctg303.hiroshima@orange.plala.or.jp
Fax 〇八二―一三五―一三〇五二